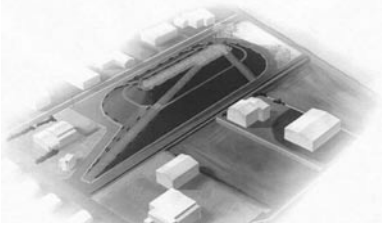


focus on Action

「ふくろい日記帳」



1…6月25日、湊西地区命山整備事業・地鎮祭が行われ、市や地元自治会などの関係者が工事の無事を祈りました。今回の建設は市内で3か所目となります。また、6月29日には、「(公財)瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」理事長の細川護熙元首相が袋井市を訪れ、自然を活かした防災対策を自らの防災事業の参考にするため、新旧命山を視察されました。

2…6月14日、原野谷川スポーツ公園で、太田川原野谷川治水水防組合 水防演習が開催されました。この演習では、台風などの災害に備え、住民の避難誘導や土のうなどによる水防作業のほか、関係機関との連携体制の確認を行っており、参加者からは「近年は異常気象による災害が多発している。演習を実践に活かしていきたい」といった感想が聞かれました。

3…夏休みを前に安全な花火の使い方を知らせようと、6月～7月にかけて、袋井消防署主催による花火教室が市内の保育所(園)・幼稚園で行われました。教室では、消防職員や市消防団女性消防隊「ルビーズ」が講師として指導にあたり、子どもたちと一緒に実際に火をつけた花火を体験するなど、正しい花火の遊び方や火遊びの危険性を伝えました。

4…生活習慣病予防や認知症の予防を図るとともに、運動習慣の動機づけや定着を目指す「日常ながらチャンス!!運動教室」が、6月29日に市総合健康センターで開講され、67人の参加者が運動講話と実技、体力測定を行いました。参加者は11月まで実施される健康マイレージ制度に参加し、2回目の教室で運動習慣の定着結果を体力測定により確認します。

5…6月30日、浅羽南幼稚園の年長児36人が夏越しの大祓い「茅の輪くぐり」を梅山八幡神社で体験しました。初めは茅でできた大きな輪に怖がっていた園児たちですが、宮司の浅羽秀一さんから茅の輪くぐりの由来や作法の指導を受けて挑戦。「楽しかった、来年もやりたい」といった声も聞かれ、地域の伝統的な行事に対する理解を深めました。



袋井市バウンドテニス協会

focus on Group

「グループ紹介」

「バウンドテニス」は、人工芝のコートでプレーするミニテニスです。ルールも硬式テニスとほとんど同じなので、テニス気分も味わえます。

協会同士の交流も盛んで、毎年エコパスタジアムのサブアリーナで行われる「袋井市バウンドテニス親善交流大会」には、県内各地から多くの方が参加されます。

上位大会を目指すもよし、仲間との交流を楽しむもよし、メンバーはそれぞれの目的に合わせ練習に励んでいます。

是非一度私たちの活動をご覧ください。楽しい世界がきっと待っていますよ。

今年の7月4日に開催した親善交流大会の様子



活動日(会場) 毎週 月曜日(袋井東小学校)・水曜日(浅羽北公民館)・木曜日(山名公民館)・金曜日(袋井南小学校)
いずれも午後7時～9時30分 ①内海穂子(事務局) ☎・FAX42-7301 白幡博司(理事長) ☎080-3216-5410